

討論会

安全保障と学術の問題に 看護はどう取り組むか

【主催】日本看護系学会協議会

【共催】日本学術会議看護学分科会・日本看護系大学協議会共催

【日時】2017年3月26日日曜日 13:00-15:00

【場所】聖路加国際大学

大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター日野原ホール(地下1階)

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

<http://university.luke.ac.jp/access.html>

[地図] <http://www.janpu.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/11/MAP.pdf>

【議事次第スケジュール】

- 13:00ー13:30 開会 趣旨説明 高田早苗 日本看護系学会協議会
日本学術会議・安全保障と学術に関する検討委員会設立の
経緯と看護学分科会の対応について
小松浩子 日本学術会議会員 看護学分科会
- 13:30ー14:00 日本学術会議・安全保障と学術に関する検討委員会の審議
経過と中間報告および学術フォーラム報告 審議の現状
太田喜久子 日本学術会議会員 看護学分科会
- 14:00ー15:00 討論* 司会 片田範子 高田早苗 日本看護系学会協議会
「看護学の学術として今後どのような対応が望まれるか」
閉会

* 討論内容は、今後の参考とさせて頂くためすべて録音し、一部は日本看護系学会協議会のHP上に掲載されることがあります。



事前申し込みなし。直接会場にお越しください
問い合わせ先:jana-jim@cnas.u-hyogo.ac.jp

主催：日本看護系学会協議会 共催：日本学術会議看護学分会・日本看護系大学協議会
討論会「安全保障と学術の問題に看護はどう取り組むか」（企画）

<趣旨>

日本学術会議は1950年と1967年に「戦争を目的とする科学研究」を行わないとの声明を出しています。近年、軍事と学術が各方面で接近を見せる中、民生的な研究と軍事的な研究との関係、軍事研究が学術の公開性・透明性に及ぼす影響などをめぐって審議すべく、「安全保障と学術に関する検討委員会」が設置されました。日本学術会議看護学分会は、「安全保障と学術に関する検討委員会」に対して、軍事と学術との接近の危険性等について慎重に論議することを含む意見表明を行い、当該委員会の審議の経過を見守ってきたところです。

このたび、看護学の多くの研究者を会員として擁している看護系学会が今後この課題にどう取り組むか、下記のように討論会を持つこととなりましたので、ご参加頂きますようお願いいたします。

記

【日時】2017年3月26日 日曜日 13:00-15:00

【場所】聖路加国際大学

大村進・美枝子記念聖路加臨床学術センター日野原ホール（地下1階）

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1

<http://university.luke.ac.jp/access.html>

【地図】 <http://www.janpu.or.jp/wp/wp-content/uploads/2016/11/MAP.pdf>

【議事次第スケジュール】

趣旨説明 高田早苗 日本看護系学会協議会副会長

13:00-13:30 日本学術会議・安全保障と学術に関する検討委員会設立の経緯と看護学分会の対応について

小松浩子 日本学術会議会員 看護学分会

13:30-14:00 日本学術会議・安全保障と学術に関する検討委員会の審議経過と中間報告および学術フォーラム報告 審議の現状

太田喜久子 日本学術会議会員 看護学分会

14:00-15:00 討論* 司会 片田範子 高田早苗 日本看護系学会協議会
「看護学の学術として今後どのような対応が望まれるか」

*討論内容は、今後の参考とさせて頂くためすべて録音させていただき、一部は日本看護系学会協議会のHP上に掲載されることがあります。